

紀の体

 和歌山市管工事業協同組合



申本/橋杭岩の日の出(和歌山県東牟婁郡申本町)

URL <http://www.w-kankoji.com>

E-mail: wakayama@w-kankoji.com

橋杭岩の日の出

橋杭岩(はしくいいわ)は、和歌山県東牟婁郡申本町の観光名所で吉野熊野国立公園に属している。同町の大字園野川(くじのかわ)の小字橋杭の、紀伊大島に対向する海岸から紀伊大島方面へ南西一列におよそ850mもの長きにわたって大小約40の岩が連続してそそり立っており、橋杭岩とはその岩の総称である。直線上に岩が立ち並ぶその姿が橋の杭のように見えることから橋杭岩と呼ばれている。また干潮時には岩の列中ほどに附属する弁天島まで歩いて渡ることが出来る。

橋杭岩を通して見る朝日はとても美しいと評判で日本の朝日百選の認定も受けている。また、国の名勝や国の天然記念物の指定も受けている。

目次

新年のご挨拶	理事長 小向俊和	… 1
新年のご挨拶	顧問 和田秀教	… 2
新年のご挨拶	青年部会長 中村員章	… 3
役員会報告		… 4
新組合員紹介コーナー		… 5
組合の動き		… 6
青年部の動き		… 7
会社訪問		… 9
趣味のコーナー		… 10
編集後記		… 11



新年のご挨拶

和歌山市管工事業協同組合

理事長 小 向 俊 和

謹んで新春のお喜びを申し上げます。組合員の皆様にはお健やかに新春をお迎えのことと存じます。

旧年中は組合事業にご参加ご協力を賜わりまして誠に有難うございました。おかげをもちまして、組合事業も厳しい環境下ではありますが、計画どおり順調に推移していますことご報告申し上げます。

昨年は和歌山県における「公共調達制度改革」により入札制度が大幅に変更され、当業界にとりましても少なからず影響を受けたものと思われまます。

一方政局は、衆議院と参議院のネジレ現象により混迷を深めています。昨年末には、衆議院の年内解散、選挙がいわれていましたが、リーマン・ブラザーズの破綻に端を発した世界的な金融不安と、それに伴う急激な景気後退から来年度予算成立後になりそうです。いずれにしても、選挙結果とそれによる政界再編が予想されますが、新規採用の取消しや契約雇用の解消等雇用問題が深刻化するなど経済・雇用情勢が懸念され、早期に強力な景気対策が要請されます。

昨年は改正水道法の施行から10年が経過し、それを踏まえて厚生労働大臣認可水道事業者と同省水道課名で「給水装置工事業業者の指定制度等の運用に関する留意事項」が事務連絡され、これを受けて各水道事業体では、定期的に指定給水装置工事業業者研修会を実施し、指定工事業業者の現況把握や必要な情報の提供、技術の維持向上を図っています。全管連では対象受講者となる傘下組合員の負担の軽減を図るため、各水道事業体の研修を日本水道協会都道府県支部単位による広域的な研修となるよう、開催についてお願いしています。

又、和歌山県における「公共調達制度改革」による落札者の決定には、「価格偏重の競争」から「価格と品質で総合的に優れた調達」へと転換され、工事の発注者において一般競争入札方式並びに総合評価方式の拡大が、より進展するものと思われまます。県連合会では1月中旬に「品確法・総合評価方式のポイント講習会」の開催を予定し対応してまいりたいと考えています。金融危機に端を発した景気後退、雇用不安等課題が山積されている中、政局の混迷が景気回復にどのように影響するのか予断を許さぬ状況です。この難局を切り抜けるべく、組合事業に関する諸問題には、組合の原点である「相互扶助の精神」に基づき、対処してまいりたいと考えております。

最後になりましたが、組合員の皆様のより一層のご繁栄を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

和歌山市議会議員

顧問 和田 秀 教

新年明けましておめでとうございます。和歌山市管工事業協同組合の皆様には、お健やかに素晴らしい新年をお迎えのことと存じお慶び申し上げます。

平素は、組合活動を通して市政発展にご協力いただき、また和歌山市議会の活動に、ご理解とご支援を賜わり厚くお礼申し上げます。

一昨年8月に、サブプライムに始まりましたアメリカ発の金融危機は、国際金融市場で1929年10月の「世界恐慌」以来の深刻な金融危機に直面しております。リーマン・ブラザーズの経営破綻、ビッグ3（アメリカ3大自動車産業）の経営危機等、市場経済はマヒ状態に陥っているといっても過言ではありません。

わが国では、日銀短観による経済指標は最悪の状況を示しております。今こそ、政治が本来の役割を発揮して、国民、市民の皆様安心して暮らせる社会を構築しなければなりません。

なんと申しましても、景気対策が第一であります。私が提唱しているひとつの中に、平成18年度から実施されている「新築住宅奨励金制度」があります、平成20年度分も含めると1,265世帯に支給され、その内約30%が市外からの方々であります。人口減に対し少しでも歯止めがかかっていると思いますし、その経済効果は計り知れないものが有ります。

本年は水環境を守る組合員の皆様とともに、より充実した政策を実施してまいりたいと、決意いたしております。

組合では、新年度事業として、水まわりの修繕工事を「メンテナンス業務」として取り組まれること、常に消費者の立場に立った「技術者集団」として、蓄えられたノウハウを十分に活用され、消費者に安心して任される事業に拡大されること、心よりご期待申し上げます。

最後になりましたが、組合員の皆様、従業員の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。年頭のごあいさつと致します。

合 掌



新年のご挨拶

和歌山市管工事業協同組合

青年部 会長 中村 員 章

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は組合青年部事業にご支援ご協力を賜りまして有難うございました。

組合青年部は昨年も、「紀ノ川一斉清掃」のボランティア活動、「ぶんだら」紀州踊り、マリナーシティにての組合祭り、「和歌山市」の小学生を対象に「水の大切さ」を、勉強してもらうための上水道・下水道ならびに、【大堰】水ときらめき館などを見学するエコクラブ探検隊、そして「水道週間中」のビラ配りなどのPR事業、組合員相互の親睦のためのスポーツ大会（ボーリング大会）など、たくさんの組合事業の実行部隊として活動をしました。

また全管連青年部協議会の積極的な参加をはじめ、近畿圏の他の組合青年部との交流会の開催（今回で3回目となり、和歌山で主催となる）など、よりよい活動をおこなっております。

近年、私たちの業界においても若い世代の減少の問題が大きく、私ども青年部の部員数も新規加入会員の減少により年々少なくなっています、また、青年部の活動は様々な事業を通じて、部員の親睦と育成の機会を生み出し新たな人材を育てていきたいと思っています。

何分若い人材が(業種)決められ、嫌いな仕事に思われがちでございますが、(水の大切さ)欠かせない水(いとしむ水)を大切に、若い人材ならびに熟年の指導、思いやりで守っていきたくと思っています。

これからも組合員の皆様のご協力を得て組合、青年部、の発展のための原動力となれるよう努めていきたくと考えています。

組合員の皆様におかれましては、より一層のご支援ご協力をお願い致しますとともに、今年がより良い年になりますようにお祈り申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。

役員会報告

10月度 定例役員会

- 1. 開催日時 平成20年10月14日(火) 午後5時30分より
- 1. 開催場所 役員会議室
- 1. 役員定数 理事10名、監事2名
- 1. 出席役員 理事10名、監事2名

議事の概要は次のとおり

第1号議案 メンテナンス幹旋事業のルール制定(仮称メンテナンス業務幹旋規程)について
事務局長より、第62回通常総会で決定された事業計画に基づき「メンテナンス幹旋事業」を展開するに当り、ルールの制定が必要と考えられることから、今般、別紙により「メンテナンス幹旋規程」を提案、審議の結果、原案どおり全員賛成にて可決。

第2号議案 上水配水管修繕業務委託工事への新規参入組合員の承認について
事務局長より、当該組合員について加入歴が1年以上であり、その他の参加条件を満たしているため、承認を求めたところ、全員賛成にて可決。

第3号議案 入札情報等組合手数料の徴求について
事務局長より①入札情報(月額)1,000円、②災害協力協定証明書(1回に付)1,000円、いずれも実施時期は、平成21年1月1日よりを提案、全員賛成にて可決。

報告議題 事務局長より、下記の事項について報告があり、全員異議なく了承した。

- 1. ビル設備管理技能士資格について
- 2. 平成20年度各種講習会日程(12月~3月)・・・建設業労働災害防止協会関係
- 3. 「配水管技能者登録証」の更新について
- 4. 給水用PE管、塩ビ管等の製品価格の改定について
- 5. 官公需適格組合証明の更新について
- 6. 職員の退職について
- 7. 親睦旅行の参加状況について

11月度 定例役員会

- 1. 開催日時 平成20年11月11日(火) 午後5時30分より
- 1. 開催場所 役員会議室
- 1. 役員定数 理事10名、監事2名
- 1. 出席役員 理事9名、監事1名

議事の概要は次のとおり

第1号議案 組合職員の人事事項について

事務局長より、別紙により平成21年度の年間休日カレンダー等人事事項について提案、原案どおり全員賛成にて可決。

第2号議案 組合の年末、年始の業務体制等について

事務局長より①組合の年末、年始の業務体制等について、組合本部については12月27日(土)～1月4日(日)まで休日とし、事業部については、12月31日(木)まで当番制にし、1月1日(木)～1月4日(日)まで休日とする。②年末年始の行事日程については、別紙のとおり全員賛成にて可決。

第3号議案 新規組合員の加入承認について

事務局長より、組合加入申請のあった、(株)シルバースター61（代表取締役）武ノ内和敏氏について加入申請内容について説明があり議長より承認を求めたところ、全員賛成にて可決。

報告議題

事務局長より、下記の事項について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 平成20年度「登録配管基幹技能者講習会」について
2. 組合員の異動について
 任意脱退（予告） (株)東陽園建設 代表取締役 且来倫之
 法定脱退（予告） (株)奥藤建設 代表取締役 奥藤雅也
3. 組合祭（主催 中小企業団体中央会）参加について
4. 事業部職員採用について



**新組合員
紹介コーナー**



事業所名：(株)シルバースター61
 代表者：武ノ内 和敏 63歳
 所在地：和歌山市岩橋772-1
 TEL：(073)474-5501
 FAX：(073)474-5548

趣味：旅行
 主な仕事内容・業種：
 配水管布設工事、給水管引込工事
 従業員数：12名
 創業年数：6年
 組合加入の動機：
 「生活のライフラインとして、一番重要な水道に関して勉強できればと思い加入しました。」
 将来の目標・展望：
 「地域に密着した仕事をしたい。」
 あいさつ・一言：
 「管工事組合・水道事業発展の為に協力できるようがんばってまいります。」

組合の動き

組合親睦旅行 ～ 沖縄 ～



首里城公園 守礼門にて

11月8日、9日の2日間、組合員と事務局総勢40名で沖縄に行きました。街路樹がきれいに秋を彩る和歌山を出発、そして、ハイビスカスやブーゲンビリアの花が咲きほこり蟬が鳴く、真夏の沖縄に着きました。

今回の沖縄本島を巡る旅は、琉球王朝ゆかりの首里城公園、古い暮らしを紹介した琉球村、沖縄戦線を伝えるひめゆりの塔、日本一の大水槽のある美ら海水族館めぐりです。あまりの暑さに、

お土産よりも先に買った夏のシャツに着替え、観光を楽しみました。

中でも、みんなが又ゆくり来たいと云った、美ら海水族館は圧巻でした。生き物を自然の海に近い状態で展示しており、実際に生き物にふれる体験や、屋外のいるかのショーも楽しく、一番は、黒潮の海を再現したアクリルパネルの大水槽です。大水槽のマリンブルーの水の中、じんべいぎめやマンタ、様々な魚たちがゆったり回遊している様子は、時を忘れさせてくれるようでした。

また、観光バスの窓から見える沖縄の家は、屋根の上に大きく光るステンレスタンクが設置されていました。沖縄は島で川が短く、水事情が悪いため、濁水対策とのこと。やはり、水道屋です、タンクは気になりました。

沖縄の人は、長い歴史の中困難な体験や苦勞を重ねているのに、明るく元気です。今回の旅行でみんな、沖縄のパワーをたくさんいただきました。帰日も、笑顔いっぱい・元気いっぱいで、来年の旅行の再会を約束し帰途に着きました。

「第5回和歌山くみあい祭り」に参加

和歌山県中小企業団体中央会主催の「第5回和歌山くみあい祭り～中小企業くみあい合同フェスタ～」が、11月15日(土)・16日(日)に和歌山マリーナシティ「WAVE」で開催されました。私たちの組合は、INAX和歌山ショールームの協力で、洗面台・トイレを展示し、「水まわりリフォーム相談コーナー」を設けて、初めて参加しました。

このくみあい祭りは、和歌山県内の中小企業や組合の優れた製品・商品を一堂に集め、展示・紹介し、組合又は企業の交流やニーズの把握、販路開拓や産業活性化を目的とし、本年度も各業界との合同開催や多彩なイベントが企画されていました。

当日は、オープニングセレモニーに始まり、電気工事工業組合、建具事業協同組合などをはじめ54の企業団体が出展し、まぐろの解体、餅つきなどのイベントもあり、家族連れ的一般客など、たくさんの方が集まりました。私たちの組合も、青年部2名が交替でスタッフとなり、INAXの洗面台・トイレの説明



や、水まわりのいろいろな相談を受け答えしながら、ティッシュやチラシなども配布して、和歌山市管工事業協同組合をPR出来ました。

初めての参加で、馴れないこともありましたが、他企業団体の出展者との交流や、出展方法など大変参考になりました。次回にはよりすばらしいものへと役立て、工夫していきたいと思ひます。

青年部の動き

エコクラブ探検隊2008



西和佐小学校の4年生2クラスの集合写真

本年度も「水のリサイクル」をテーマとした「エコクラブ探検隊」が11月18日に開催され、浄水場、下水処理場などを見学しました。

今年は和歌山市立西和佐小学校の4年生、2クラスの参加があり、児童たちをバスに乗せて、はじめに加納浄水場へ見学に向いました、4年生では授業で上水道、下水道のしくみを習います、児童たちは浄水場の係員の説明を真剣に聞きながら場内を周りまわりました。

次の見学場所は「水ときらめき紀の川館」がある紀の川大堰です。

当日は昼前から急に気温が下がり冷え込んできて、お楽しみのお弁当昼食は紀ノ川の川原で予定していましたが、大堰の魚道見学の地下道をおかりして、遠足気分でご飯を食べました。

最後は中央終末下水処理場へ、なかなか観ることのできない下水処理場の内部を見学して、処理場の大きさと下水の臭いにはびっくり。

一日かけての勉強会、水の大切さを解かってもらえたでしょうか？ 小学校に戻った時はもう夕方でした、児童たちは声を揃えて「ありがとうございました。」…中村会長もニコリでした。

それでは、児童たちより感想文をいただきましたので、ご紹介させていただきます。

感想文

西和佐小学校 4年A組 岩橋あんな

水道がないと、わたしたちは生きていけないから、「水を大切にしなきゃ」と、あらためて、知りました。わたしたちは、水がなかったら生きていけない!!わたしは、まへは、水をもったいなく使っていたと思います。今、水の大切さを知ったから、水をもったいなくつかわないように、心がけたいです。紀の川の水から、水道までは、すごくたいへんだから、水を大切に、大事に使いたいです。魚の通り道は、さむくて、「さむいなー。」と思いながらも、見れて



加納浄水場

大切な水を勉強する子供達

中央終末下水処理場

よかったです。加のう浄水じょうや水ときらめき紀の川館、中央しゅうまつしより場などのところへつれていってくれて、ほんとうにありがとうございました。それと、西和佐小学校を選んでくれて、ありがとうございました。また、この西和佐小学校を選んで下さい。

西和佐小学校 4年A組 鳴海ゆうと

火曜日に加のうじょう水場でいろいろな、水をきれいにするしくみが分かりました。いろいろな機かいや、水をためる所がいっぱいあって、いろいろな物が見れてすごたのしかったです。水ときらめきかんで、紀の川おおぜきのしくみが分かりました。まえから、紀の川おおぜきのことが、きになって、きらめきかんで、紀の川おおぜきのことをはなしてくれて、ありがとうございました。ちゅうおうしゅうまつしより場で、げ水どうの事をいろいろおしえていただき、ありがとうございました。いきものが、川のよごれをちょっとずつきれいにしていっているとは、おもいませんでした。川や、海や、水が、だいじだなと、まえよりおもいました。これから、もっと水を大事につかうことにします。いろいろな事が、分かりました。すごたのしかったです。ありがとうございました。

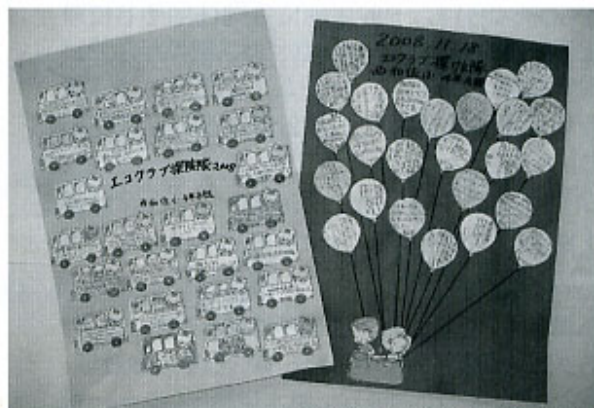
西和佐小学校 4年B組 向井美紗

きのう、加納浄水場と、水ときらめき紀ノ川館と、中央終末処理場に行きました。

加納浄水場では、紀ノ川や、川から水をとって、私たちの生活に使う水にかえてくれる場所です。川からとってそのままの水を、「原水。」私たちの使っているきれいな水の事を、「浄水。」というのが分かりました。

水ときらめき紀ノ川館で、「紀ノ川大ぜき」の事を教えてもらいました。魚道観察室という所があって、そこからは、魚の泳いでいる所が見れるそうです。でも、私は、見れませんでした。「デニール付きバーチカルスロット式魚道」と、「階段式魚道」と、「人工河川式魚道」がある事が分かりました。

中央終末処理場では、使ったきかない水を、きれいにして、川や海に流している場所です。なんかニオイは、イヤだったけど、処理場がないと、川や海がきたなくなって魚も住めないし、私たちだって、海で泳げなくなるので、処理場は、とても大切な場所なんだなあ〜と思いました。



子ども達から贈られた奇せ書き

会社訪問



おジャマンⅡ号の
儲かりまっか!
大漁

会社概要

代表取締役 岩本 隆 博

昭和43年8月6日 創立

社 是 保安 予防 サービス 収益
の四原則を忠実に守り、会社
の発展と社会に奉仕しましょう。

従 業 員 技術員18名 事務職2名

(現在)

資 格 指定給水装置工事事業者 和歌山市・海南市・岬町・美浜町、
1級管工事施工管理技士3名
(2級々 3名)、1級土木施工
管理技士 2名 (2級々 1名)、
給水装置工事主任技術者 12
名、浄化槽設備士 7名、建
築士、建築施工管理技士、他
(※水道関係を抜粋)

おジャマン2号の『もうかりまっか!会社訪問』は、港が見えるカネイ設備工業さんにオジャマン! 設備事業部の市場富夫氏に、「ズバツ!」とインタビュー

おジャマンⅡ号：「カネイ設備工業さんと言えば、ガス工事のイメージが強いんですけど?」

市場氏：「そーでもないよ、今は、給排水工事が50%ぐらい、一般住宅に共同住宅それに浄化槽関係の仕事が多いかな、ガス関係が30%、建築関係（新築・リフォーム）が20%（※1級建築士事務所登録有り）、公共工事の関係仕事もします。」

おジャマンⅡ号：「水道関係の仕事で「カネイ設備工業さん、ならでは!」のものとか、有りません、「ズバツ!」と、」

市場氏：「そーやね、最近多くなってきたけど、ヘッダー配管に取り組んだんは、うちの会社は、早かった。多分、水道局に給水申請出したん一番、最初やないかな。」



カネイ設備工業株式会社

和歌山市築港3丁目6

おジャマンⅡ号：「ちなみに、給水申請関係や図面作成などは、どなたがされるんです?」

市場氏：「隣の女性たちがパソコンで全部してくれてる。ペーパーレスやな。」

おジャマンⅡ号：「エッ!事務員さん、図面もできるんです!」

市場氏：「コレ、コレ、オジャマン 彼女たちは、『技術者』、資格もしっかり持っているんやで。(2級建築士-2名、1級管工事-1名、浄化槽設備士-2名他) おかげで、男性陣は、現場に集中できるわけやね。」

おジャマンⅡ号：「スン、バラシー!! オジャマンの「資格キョーミ深々」 ねーねー、だれ、1級管工事もってんのー、「ほっとけない!」 ぜび、取材を!」

市場氏：「ダメ、ダメ!オジャマン、うちの女性陣、引き抜いたらあかんで。」

ということで、日頃からの従業員の能力UP、自己啓発に取り組み、人材の育成に成功している会社を訪問することができました。ご協力、感謝いたします。

オジャマンの連続シリーズ『もうかりまっか!会社訪問』今年もよろしく!



資格も図面も(技術者)パツチリの事務員さんたち!



パソコン野郎 白井万佐也さん

Uchi-chanの何と驚きました。2009年新春第一弾は、『密着 パソコン野郎 24時』彼こそは、『オジャマンシリーズ』名付けの親、前青年部会長白井万佐也（45歳）株式会社白井商会—昭和41年設立・代表取締役 白井良忠（実父）・和歌山市木広町4丁目15・4人家族（妻、長男小6、次男小3）・建築設備、消防設備（主に病院、福祉施設関係が多い）

Uchi-chan: 専務、やっと会えましたね。相変わらず、忙しいですけど、たまに家に帰って、家族サービスしてます？

専務: 毎日帰ってるよー、変なこと『紀の水』に載せんよ、そらよー、JCの理事しながら、全管連青年部理事に、終わったらうちの青年部の会長やる、それに仕事関係に、出張やら、総会やら、理事会やら全国でするから、まー、家におらんとときもあったよ。今は、毎日家で食事してるよ。パソコン時代やから、家でも仕事できるよって

Uchi-chan: ほんまにー、信用でけん! 24時間何してるか、白状してもらおか! 家族サービスしてる? たまにでも。青年部のみんなに誓って正直にやで!

専務: 今年の「趣味のコーナー」怖いなー。言うで、朝は、職人さんらが来る前に現場行って、車の中でノートパソコン使って施工図、それに材料やら段取りせんならんし、8時から現場の朝礼に打合せ、ほんまに、うちの会社の朝礼もあるんやで、次は現場事務所のパソコンで図面やら書類関係作製、終わったら次の現場、移動中でも時間があれば、車でパソコン、やっと会社に戻っても見積書やら、なんじゃらまた、会社のパソコンやる、最後は家に帰ってまた、家のパソコン、見積書だけでも年間300件ぐらい有るし、金額

の大きい（億単位）のやったら厚み1cm以上になるでー、朝までせんならんときも多いしなー。

Uchi-chan: それやったら、しゃーないなー、信用しようか。そやけど仕事ばかりやで、子供とたまに、遊んでる? 青年部のバーベキューの日（紀ノ川一斉清掃の後）だけとちゃう?

専務: してるよー。毎年2回は、スキーにつれて行く、今年の正月は新潟でゆっくりと家族で過ごす。

Uchi-chan: そしたら、最後に「最愛の奥さん」には?

専務: 俺、自慢じゃないけど、料理得意やねん、（取材では、自称半プロ）小さい頃から、独身生活長いから、冷蔵庫の中身に合わせて創作料理つくるし、それに、イベント大好きやし、酒も嫁さんの次に好きやし、飲んでて、たまに「水商売の道」間違えたと思う時、あるでー。

Uchi-chan: ウーン、しかし納得いかんなー、まー今回は、忙しい中、エコクラブ探検隊（別ページ参照）に協力してもらったしな、そやけど、次回は「追跡パソコン野郎365日」やで逃がせへんで。



編 集 後 記



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年中は、各種組合事業にご参加ご協力を賜わりまして誠に有難うございました。平成20年度も残すところ3ヶ月となりましたが、組合員の皆様のご協力により今のところ計画どおり推移していますこと、ご報告申し上げます。

今年の「干支」(えと)は「己丑」(つちのとうし)です。天満宮には牛の像が置かれていますが、天満宮の神使だとか、祀られている菅原道真が丑年だったことが理由とされています。丑にまつわる言葉では、年始向きの話題には向きませんが、「牛歩」「牛の耳に経文」「角をためて丑を殺す」「牛耳る」「牛に引かれて善光寺参り」「土用の丑の日」「丑三ツ刻」「丑の刻参り」等があります。

日本漢字能力検定協会が公募で選ぶ平成20年度の「今年の漢字」に「変」が選ばれました。米国発のサブプライムローン問題やリーマン・ブラザーズの破綻など世界経済の大変動、又それに伴う株価暴落など金融環境の変動、日本の首相やアメリカの大統領の交代といった政治の変動、食の安全性に対する意識の変化、地球環境の異変などがその理由のようです。「来年こそは良い年に変わってきたい」という願いが込められていたのかも知れません。

ダーウインの進化論では「この世で生き残る生物は、最も強いものではなく、最も知性の高いものでもなく、最も変化に対応できるものである」。厳しい環境の変化に対応していく事が、子孫を残し生き延びていく、変化に対応できないものは、自然淘汰されていくと云っています。私達の組合も環境の変化に対応して進化していくことが、組合ひいては業界を発展させていくのではないのでしょうか。

昨年度は、和歌山県における「新調達制度改革」に対応して「独占禁止法遵守体制の整備等講習会」の開催、和歌山県市の入札情報の提供、又市民の皆様への要請に対応して、宅内の水漏れ等、メンテナンス業務斡旋事業等多くの事業に取り組んできました。年明けには、「品確法・総合評価方式のポイント講習会」を予定しています。いずれも激しく変化する業界の経営環境の変化への対応として考えています。

今年も経済環境をはじめ、経営環境がより一層厳しさを増すと思われませんが、組合員の皆様の一層のご発展、ご繁栄を心からお祈り申し上げます。

編集委員一同



■組合だより 紀の水

●発行  和歌山市管工事業協同組合

理事長 小 向 俊 和

●編集 紀の水編集委員会

〒640-8251 和歌山市南中間町12
 TEL(073)436-6801
 FAX(073)436-6804
 URL <http://www.w-kankoji.com>
 E-mail:wakayama@w-kankoji.com